



OCCITANIA / Pyrenees-Mediterranean

オクシタニー ピレネー・メディテラネ地方

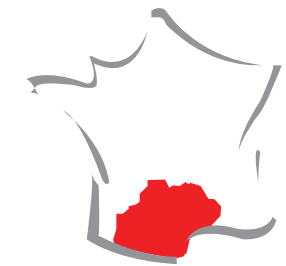


プレス資料

ワインツーリズム



オクシタニー /ピレネー・メディテラネ 私のあらたな旅の舞台



- 13の県から成り、面積はアイルランドより広い**フランス第2位**
- 8つの**UNESCO世界遺産**：ミディ運河、ガヴァルニー圏谷/モン・ペルデュ、サントシアゴ・デ・コンポステーラの巡礼路、アルビの司教都市、コースとセヴェンヌ、ポン・デュ・ガール、歴史的城塞都市カルカッソンヌ、ヴォーバンの防衛施設群（ヴィルフランシュ・ド・コンフラン、モン・ルイ）
- 2つの**国立公園**（ピレネー、セヴェンヌ）、1つの**海洋自然公園**（リオン湾）、6つの**地方自然公園**
- 30の**温泉リゾート施設**
- 44の**スキー場**（ピレネー山脈、中央山塊）
- 地中海まで220km、**マリーナの数は37**
- 「**ワイン産地と発見**」ラベルに**認定されたワイン産地が14ヶ所**



目次

世界最大のワイン産地 > P.6

「ワイン産地と発見」ラベルに認定された
14ヶ所のワイン産地 > P.7~26

- Les Bons Crus d'Artagnan®
タルタニャンの極上銘柄ワイン
- Cahors Malbec
カオール、マルベック
- Pays des Bastides et Vignoble du Gaillac
ペイ・デ・バスティッドとガイヤック
- Conques et le vignoble de Marcillac
コンクおよびマルシアックのワイン産地
- Côtes du Rhône Gardoises
コート・デュ・ローヌ・ガルドワーズ
- Vignoble des Cévennes
セヴェンヌのワイン産地
- Costières de Nîmes
コスティエール・ド・ニーム
- Pays de Thau
ペイ・ド・トー
- Languedoc, Coeur d'Hérault
ラングドック、クール・デロー
- Béziers, Canal du Midi, Méditerranée
ベジエ、ミディ運河、メディテラネ
- Minervois, Saint-Chinian, Faugères, Haut Languedoc
ミネルヴォワ・サン・シニアン・フォージェール、オー・ラングドック
- La Narbonnaise, Surprenante Méditerrané
ラ・ナルボネーズ・シュルプルナント・メディテラネ
- Vin & Patrimoine en Pays Cathare
ヴァン・エ・パトリモワヌ・アン・ペイ・カタール(カタリ派の里のワインと史跡)
- Perpignan, Méditerranée, Rivesaltes
ペルピニャン、メディテラネ、リヴェサル

新着情報 > P.27

オクシタニー

観光にまつわる**数字**のあれこれ

4位
フランス地方別
観光セクター規模

140 億
観光消費額 (ユーロ)

120,000
観光セクター雇用

10%
地方GDPに占める割合

1位
フランス人観光客数

3位
外国人観光客数

3 千万
年間観光客数

外国人観光客の
おもな内訳：
ヨーロッパ：
オランダ、ドイツ、
ベルギー、イギリス
ヨーロッパ以外：
アメリカ、カナダ、
日本、中国



1位
フランス地方別
観光セクター収容力

330 万
ベッド数

2,400 万弱
キャンプ場等野外施設
における**宿泊数**
(国内第1位)

1,570 万
ホテル等屋内施設
における**宿泊数**
(国内第4位)

1位
フランス国内
温泉旅行先

約**166,000**
旅行者数

30
温泉リゾート施設数

1/3 弱
国内総施設数に
占める割合

世界最大のワイン産地！

30万ヘクタールという広大な産地に、80ものアペラシオン（AOP原産地保護呼称のワイン産地44ヶ所、IGP地理的表示保護のワイン産地が36ヶ所）がひしめくオクシタニー・ピレネー・メディテラネ地方。世界最大のワイン産地を有する地方です。モンターニュ・ノワール山脈から地中海にかけた地域、あるいは太陽の光に満ちた丘が続くコース地方と言ったように変化に富んだ風景、気温差のある気候、そして多彩な土壌のおかげで多種多様なアロマのワインを生み出す素晴らしい産地となっています。このうち、14ヶ所の産地が「ワイン産地と発見」ラベルの認定に必要な基準を満たしています。この認定制度は、観光資源としてのワイン産地を特定しやすくするために誕生したもので、クオリティの高い観光商品の指標となっています。ワインセラー、シャトー、ドメーヌ、ホテル、民宿、賃貸の宿泊施設、ガイドングツアー、テーマのある街道、「おまかせ滞在」、レストラン、文化的な施設の見学、レジャー、ハイキングイベント、そして観光局と言ったように、あらゆる観光業態が対象となっています。



「ワイン産地と発見」ラベルに認定されたワイン産地 14ヶ所

- ・ラ・ナルボネーズ・シュルブルナント・メディテラネ La Narbonnaise Surprenante Méditerrané
- ・ペイ・ド・トー Pays de Thau
- ・ヴァン・エ・パトリモワヌ・アン・ペイ・カタール（カタリ派の里のワインと史跡）Vin & Patrimoine en Pays Cathare
- ・ミネルヴォワ・サン・シニアン・フォージェール Minervois Saint-Chinian Faugères
- ・ベジエ、ミディ運河、メディテラネ Béziers, canal du Midi, Méditerranée
- ・クール・デロー Coeur d'Hérault
- ・セヴェンヌのワイン産地 Vignoble des Cévennes
- ・ペイ・デ・バスティッドとガイヤック Pays des Bastides et Vignoble du Gaillac
- ・カオール、マルベックデスティネーション Destination Cahors – Malbec
- ・ダルタニャンの極上銘柄ワイン Les Bons Crus d'Artnagan
- ・コンクおよびマルシアックのワイン産地 Conques et le vignoble de Marcillac
- ・ペルピニャン、メディテラネ、リヴェサルト Perpignan Méditerranée Rivesaltes
- ・コスティエール・ド・ニーム Destination Costières de Nîmes
- ・コート・デュ・ローヌ・ガルドワーズ Côtes du Rhône Gardoises

オーガニックワインのトップを行くオクシタニー地方

2万3000ヘクタールの産地において、有機農法でブドウが栽培されているオクシタニー地方。フランスおよび世界のオーガニックワインの基準をクリアし、スペインと並んで、押しも押されもせぬオーガニックワイン生産のトップを行います。オーガニックワインの生産はオクシタニー地方のワイン産地のおよそ8%、フランス全体のオーガニックワイン生産の30%を占めます。

さまざまなイベントが目白押し

優しくて熱心なワイン生産者たち。多くの方がワイン造りの情熱を分かち合い、自分たちの仕事の成果を皆さまにお届けしたいと願っています。

春ともなると、オクシタニー地方ではワインを取り巻くさまざまなイベントが産地で開催されます。試飲が楽しめるのはもちろんのこと、オープンセラーやブドウ畑での散策、ドメーヌでのコンサートやイベント開催などが夏から初秋までを彩り、その後は伝統的な祭りや収穫祭が続きます。

これらのイベント情報は次のサイトをご参照ください。
www.tourisme.occitanie.com

ダルタニャンの極上銘柄ワイン 「ひとりは皆のために、皆はひとりのために！」

郷土の英雄（言うまでもありませんが、ダルタニャンのことです）に誇りを持つジェール県の人々は、有名なセリフである「ひとりは皆のために、皆はひとりのために！」を掲げています。実際、ガスコーニュ地方のワイナリー巡りは、このような惜しみないおもてなしの中で始まることが多いのです。1600年の歴史を持つ産地での観光は楽しく、そして和気藹々としたものになるでしょう。5つの名高いアペラシオンがあり、その他にIGP地理的表示保護ワインのコート・ド・ガスコーニュ Côtes de Gascogne とコンドモワ Condomois があります。また「ワイン産地と発見」ラベルに認証された観光商品は96あります。

www.vins.tourisme-gers.com



ワイン

AOP サン・モン Saint-Mont
AOP マディラン Madiran
AOP パシュラン Pacherenc
IGP コート・ド・ガスコーニュ
Côtes de Gascogne
IGP コンドモワ Condomois



3つの史跡

- 1/ オーシュ Auchにあるユネスコ世界遺産登録の大聖堂
- 2/ ラ・ロミウー La Romieuにある教会
- 3/ フラランシトー派修道院 L'abbaye cistercienne de Flaran、巨匠たちの絵画コレクション



新しいこと

ドメーヌ・ラギーユ、アルマニャックに新風

ドメーヌ・ラギーユ Do-mainé Laguille があるのは、エオーズ Éauze 村にある小さな集落サン・アマン Saint-Amand。そこで、フロック・ド・ガスコーニュ Floc de Gascogne とバ・アルマニャック Bas-Armagnac が生産されています。ブドウ栽培から醸造、蒸留から熟成、ボトル詰めから販売まで、すべてがドメーヌで行われています。正統的で高いクオリティの商品生産を目指し、必要であれば最新技術も導入。今年は新たなアルマニャックのシリーズが6本もあり（ブランシュ・アルマニャック、ブレンド3本、限定シリーズのミレジムが2本）、慣習が一変してしまいました。ボトルに関しても、アペラシオンの伝統的なボトルと異なり、非常に現代的なタッチのパッケージに。ミレジムに関しては、1988年と1992年の二つのブリュット・ド・フェュ（樽熟成）がありますが、それはドメーヌのオーナー夫妻、コレット&ギー・ヴィニョリの二人のお嬢さんの生まれた年でもあります。2人が家業を継ぐ日もあつと言う間に来るでしょう。

対応言語：英語、ドイツ語

www.laguille.com





体験したいこと

フラム・ド・ラルマニャック

10月末から1月にかけての期間は、ジュール県のワイン産地はアルマニャックの蒸留を中心に全てが回ります。ガスコーニュ地方独特の木組みの建物の中、一年間必ず休ませる蒸留器がゆっくりと活動を再開。蒸留業者がトラクターに機械を乗せ、ドメーヌからドメーヌへと巡回し、機械を準備しているところの見慣れない作業を見ようと事前に知らされた人たちがやってきます。いよいよ、一年でもっとも盛り上がる「フラム・ド・ラルマニャック(アルマニャックの炎)」の時期。どこの生産者も友達や親戚、お客様、あるいは通りすがりの旅行者までを招待し、シーズンの仕事が無事に終了した幸せを分かち合います。ブドウ畑での散策、オープンセラー、蒸留器の前での食事など、祭りのスケジュールは盛りだくさん。

対応言語：ドメーヌごとに異なります。

www.armagnac.fr



ワイン、女性たちの物語

女性の手によるオーガニックワイン

カリーヌとエレヌの物語は、ある一人の男性、アンリ・フィットさんの決意に端を発します。フィットさんは地元に戻ってワイン産地を再興させようと、1999年にシャトー・ド・エルブー Château de Herreboucを購入したのです。この史跡を新しく蘇らせ、ワイン生産を軌道に乗せたいという一念でしたが、いつか娘のカリーヌが継ぐことなど思いもよりませんでした。トゥールーズの商業学校を卒業したカリーヌでしたが、父の手がけるワイン生産という仕事に好奇心をそそられてワインの勉強をすることを決意。ブドウ栽培、樽醸造、利き酒などを学び、プロとしての免状を得ると当然のようにエルブーでワイン生産を手伝い始めました。そして2003年に、ワインの技術者として15年ほどの経験を持つエレヌ・アルシデックさんと出会います。エレヌは自身の持つ豊かな経験と高いスキルをドメーヌに注ぎ込んでくれました。現在では、エルブーは粘土質・石灰質の土壌のブドウ畑12ヘクタールを所有。収穫高は少なめに抑えてオーガニックな栽培こだわり、コート・ド・ガスコーニュ Côtes de Gascogne のアペラシオンのワインを生産しています。またドメーヌでは年間を通じ、カヌー体験、絵画の展示会、セラー見学、試飲、コンサートなどさまざまなイベントを開催しています。ぜひお越しください。

対応言語：英語、スペイン語

herrebouc.fr



ワイン会館

マディランおよびバシュラン・デュ・ヴィック・ビルワイン会館

10数年ほど前にマディラン Madiran の村の中心部にできたワイン会館。生産者たちが常に試飲や情報交換を行う生活の場でもあり、マディランのワインを知る上で理想的な場所でもあります。

www.madiran-story.fr



カオール・マルベック ヨーロッパで有数の歴史を誇るワイン生産

ロット県でワインが生産されるようになったのは古代ローマ人たちのおかげです。ロット川流域や台地の石灰質の土壌で育まれるワインはたちまち評判を呼び、ローマ帝国各地で飲まれるようになりました。そのことはイタリアのワインの生産に影響を与え、時には脅威となるほどだったようです。カオール西部を流れるロット川が潤すカオール・マルベックには、45の自治体をまたがる4600ヘクタールのブドウ畑が広がり、カオールワインが生産されています(1971年から原産地呼称保護ワイン)。ワイン好きなら誰でも、ワインに深い色合いを与えるブドウ品種、マルベックに魅了されることでしょう。

www.tourisme-lot-vignoble.com



新しいこと

シャトー・ド・メルキュールの一ツ星レストラン

2014年にドメーヌのオーナー、ベルトラン・ヴィグラーさんは、新しいシェフのジュリアン・ボワゾを雇います。黒トリュフやサフラン、羊肉、そして、もちろんカオールのマルベックといったケルシー地方ならではの味わいを美食家に紹介し続けてきました。努力が実り、このほど若きシェフはミシュランガイドの一ツ星を獲得しました。

対応言語：フランス語、英語、ドイツ語

www.chateaudemercues.com



ワイン

AOC カオールCahors



マルベックを訪れたい二つの理由

1/ 生き残りを讀みに：19世紀にネアブラムシの蔓延によって、カオールは壊滅的な被害を受けました。マルベックが復活できたのは、1947年にバルナック協同組合を設立した一握りのワイン栽培者たちの強い意思があったからです。

2/ 格言を確かめに：「もし、指がグラスの向こうに透けて見えたら、カオールワインではない」別名ブラックワインとも呼ばれるマルベックは、深い色合いで知られています。



体験したいこと

電動自転車で巡るカオールのブドウ畑

ロット渓谷とカオールのブドウ畑をのんびりと巡るのに、力の要らない電動自転車は最適な移動手段です。家族や友人たちと利用するのに理想的。さまざまなタイプの自転車がレンタルできるだけでなく、宿泊場所まで届けるサービスもあります。

対応言語：フランス語、英語

www.v-lot.fre





ワイン、二人で紡ぎ上げた物語 ブルギニオン夫妻

運命でした。世界中のワイン生産者にアドバイスするために農学者の夫妻はついに土地を購入し、自分たちのブドウを栽培し始めたのです。クロード&リディア・ブルギニオン夫妻が選んだのは、カオールのブドウ畑。建築家で知られケルシーのブドウ栽培者でもあるクリスチアン・ベルモンから地質の調査を依頼された夫妻は、同時にロットの土地に出会います。そして、誰も欲しがらなかったラロック・デ・ザルク Laroque des Arcs に土地を買い、ブドウの木々を植えたのです。

www.lams-21.com

二人の言葉

「私たちは、かつての常識が求めていたことを作り直そうと思います。太陽の日差しが降り注ぐ丘の上のブドウ畑、川辺のひんやりした場所での醸造を」



ワイン会館

ビラ・カオール・マルベック

カオールの中央に位置し、カオールワインのプロモーションとテイastingを行ってこのスペースはカオールワイン専門業種連盟によって運営されています。ワイン造りについての知識を広め、情熱を持ったワイン生産者たちとの出会いの場を目的として設置されました。アペリティフ、試飲会、パーティー、ワインについての講習会や会議などさまざまなイベントが行われています。

対応言語：フランス語、英語

www.vindecahors.fr



ペイ・デ・バステッドとガイヤック 長い伝統とワインの新酒

アルビの西の 3 000 ヘクタールに広がるワイン産地には紀元前 1 世紀にまで遡れるワイン造りの伝統が根付いています。主に使われるのは、ブコル、デュラ、ロワン・ド・ルイユと言った地元のブドウ品種。タルン県の風景は美しく、ブドウ畑に村や城砦が、斜面には城や鳩舎が点在しています。特に新酒の評価が高いワイン産地で、50 の観光サービスが「ワイン産地と発見」ラベルの認定を受けています。

www.tourisme-vignoble-bastides.com



ワイン

AOP ガイヤック Gaillac



ぜひ訪れたい3つの場所

1/ ガイヤック Gaillac にあるサン・ミッシェル修道院
abbaye St-Michel

2/ ユネスコ世界遺産に登録されたアルビ Albi の司教都市

3/ コルド・シュル・シエル Cordes-sur-Ciel、
カステルノー・ド・モンミラル Castelnaud-de-Montmiral、
リル・シュル・タルン Lisle-sur-Tarn の城砦都市



体験したいこと

ガイヤックのブドウ畑で 唯一無二の体験を

タルン県の魅力を知るのに、鼻歌を歌いながらサイクリングしたり、ビンテージ物の自動車シトロエン 2CV に乗って髪を風に飛ばせながら移動するほど良い方法はありません。たとえば、ガイヤックの観光案内所を出発し、ラバタン Rabastens、サン・シュプリス Saint-Sulpice とリル・シュル・タルン Lisle-sur-Tarn へと回りながら次から次へとワインシャトーやドメーヌを訪れ、AOC ガイヤックの試飲を楽しむのが良いでしょう。お好みの場所に 2CV のドライバーが連れて行ってくれます。

solexbalades.com



ワイン、女性たちの物語

シャトー・ド・テリッド、 女性が造るガイヤックワイン

1996 年、ジャン＝ポール & ソランジュ・ダヴィッド夫妻がこの土地に惚れ込んで、改良を加えたことに始まります。現在では娘のアリックスがワイン専門家となり、ワインへ注ぐ情熱を受け継ぎ、力強くそしてエレガントな極上のワインを生産しています。ワイナリーのブティックは、毎日開いています。リクエストによって、グループも受け入れています。

www.chateau-de-terride.com

彼女の言葉

「うちでは人に好かれ、柔らかでチャーミングなワイン、皆で分け合いたくなるワインを作っています。ワインに現れる女性らしさ？ラベルの上にも見られるし、ワイナリーの至るところに見られる蝶のモチーフもそうかしら」



ワイン会館

ガイヤックワイン会館

タルン川のほとりにあるサン・ミッシェル修道院内 Abbaye Saint-Michel には、ぜひタブレットにメモをとっておいていただきたいオススメの場所があります。ガイヤック・ワインと言えば 100 種類以上のワインが揃うこのブティック。和気あいあいとした雰囲気の中、さまざまな種類があるガイヤックワインの試飲を楽しみましょう。

www.vins-gaillac.com



コンクおよびマルシアックのワイン産地 強い個性を持つワイン



ワイン

AOP マルシアック Marcillac



観光の3つのアイディア

- 1/ コンク Conques、村内のロマネスク様式のサント・フォア大修道院付属教会
Abbatiale Sainte-Foy de Conques
- 2/ サル・ラ・スルス Salles-la-Sourceにある滝
- 3/ ロデズ Rodez、スーラージュ美術館
Musée Soulaiges

200 ヘクタールあるマルシアックのワイン産地が広がっているのは、オクシタニー地方の北部。コンク Conques とロデズ Rodez の間で、アヴェロン県内となります。さまざまな要素が組み合わさった結果、非常に力強い個性を持つワインが生まれています。ブドウが栽培されるのはテラス式のブドウ畑。この地域独特の微気候により、谷あいの産地の美しい赤い砂混じりの土壌や、石灰を含むカルスト台地の土壌からはタイムやフェネルが顔をのぞかせます。マルシアックのワイン産地は規模が小さく、9 世紀にコンクにある修道院の修道士たちによって開発されました。唯一使用されるブドウ品種は、テロワールに合ったフェール・サルヴァドゥー、別名マンソワ（オクシタン地方の方言ではソーマンセ）。AOP マルシアックの産地を縦横に行き交う道沿いには、古城や個性ある村々、ワイン生産者たちの家やブドウ栽培用の作業小屋、そして要塞と化したような家々が点在します。マルシアックワイン産地には、「ワイン産地と発見」ラベルに認定されたワイン観光商品が 40 以上も用意されています。

www.tourisme-conques.fr



新しいこと

ル・リアドゥー LE LIADOU

それほど新しい、というわけでは実はありません。むしろ、現在の好みに合わせてリニューアルされた、と言ったほうが良いでしょう。リアドゥーとは、マルシアックのブドウ栽培者たちがかつてブドウの木を冠の形に結ぶのに使ったナイフのことです。2014年、ニコラ・ジュルヴェさんとジャン＝ノエル・レイさんは、現在では作られなくなったこのナイフの生産を始めました。ツゲや黒檀、骨や角などの貴重な素材を使って、すべてが手作りです。

www.le-liadou.com

彼の言葉

「マルシアックのワインは普通のワインとは違います。テラスでの栽培方法や、ここでしか使われないブドウ品種によって、独特のワインが誕生するのです。マルシアックは驚きに満ちています」



ワイン、男性たちの物語

カスパー・イブフェルト、ブドウ畑のバイキング

ヴァラディー Valady にあるヴァロンワイン醸造販売協同組合のトップがデンマーク人であることは、それほど驚くべきことではありません。コペンハーゲン生まれのカスパー・イブフェルトさんがワイン造りについて学び始めたのは遅く、文学とマーケティングの勉強を終えてからのことでした。まずは、ボルドーでブドウ栽培・ワイン醸造学の上級技術者免状(BTS)を取得。偶然も手伝って大好きなアヴェロンへ移り、ヴァラディーのワインセラーで季節労働者として働くことを志願しました。最終的にはディレクターとして採用されたのが10年ほど前のことです。以来、カスパーはこの地域のワインについての知識と愛を深め、素晴らしいワイン大使となっています。

www.vigneronsduvallon.com



コート・デュ・ローヌ・ガルドワーズ 川の流れと灌木林に囲まれて



ローヌ渓谷のワイン産地は、面積、生産量ともにフランス第2位のAOCワイン産地。ローヌ川の右岸、つまりラングドック地方とプロヴァンス地方に挟まれたガール県の北東部にブドウ畑は広がっています。非常に多彩なテロワール、土壌そして気候に富み、川の流域の段丘から村々が点在する丘陵地に至るまで太陽の光を浴びるブドウ畑が続きます。シュスクラン Chusclan やロダン Laudun の生産者たちは確実な評価を得ており、一方リラック Lirac やタヴェルの Tavel で造られるワインは、この知られざる産地の象徴的な存在となっています。この地域には「ワイン産地と発見」ラベルに認定されたワイン観光商品が 53 あります。

www.vins-rhone.com



新しいこと

試飲アトリエ エスパス・ラブレ

バニョルス・シュル・セーズ Bagnols-sur-Cèze にあるエスパス・ラブレ Espace Rabelais は、ガール県の中でもローヌ川流域のワインの紹介に特化しており、ワイン造りの方法やコート・デュ・ローヌワインの特徴(ブドウ品種やアロマ、色調)、生産者の仕事内容などを楽しく学ぶことができます。年間を通して水曜日には試飲会が開催され、毎週違ったドメーヌのワインを知ることができます。またワインと料理の相性を学ぶイベントも開催され、季節によってワインとチーズ、ワインとハムやソーセージ類、ワインとチョコレート、ワインとトリュフ、更にはワインとエスカルゴ…といったようにワインと食材のマリアージュを知ることができます。

対応言語：フランス語、英語

www.gardrhodanien.com/espace-rabelais



ワイン

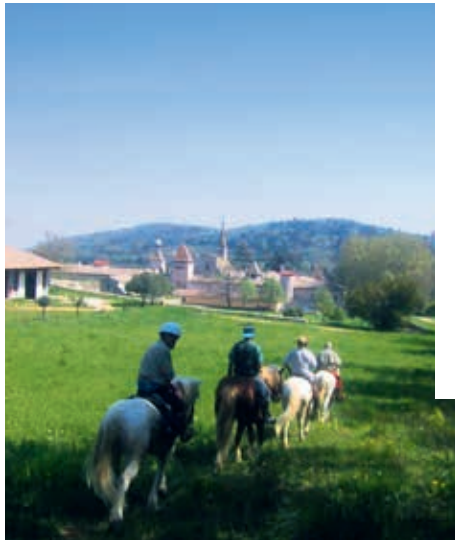
AOC コート・デュ・ローヌ・ヴィラージュ
Côtes du Rhône Villages



見逃したくない3つの面白いこと

- 1/ 釉薬のかかった屋根瓦が特徴的な
ヴァルボンヌ修道院 La Chartreuse de Valbonne
- 2/ カーヴ・ド・タヴェル La Cave de Tavel。
フランスで初めて史跡として認定された協同組合の
ワインセラー
- 3/ 「フランスの最も美しい村」に加盟するガール県内の
3つの村。エゲーズ Aiguèze、ラ・ロック・シュル・セーズ
La Roque-sur-Côte、モンクリュ Montclus





体験したいこと

ヴァルボンヌ修道院周辺をホーストレッキング

大自然の中を馬で散策するホーストレッキングに特化したラ・バラッド・デュ・ヴァル・ド・セーズ Ballade du Val de Cèze。ブドウ畑に囲まれてキャンプをしながらヴァルボンヌ修道院 Chartreuse de Valbonne まで行く1泊2日のツアーを催行しています。ヴァルボンヌ修道院を観光するのに理想的な手段と言えるでしょう。ヨーロッパ有数の大きさを誇る回廊、昔のまま保存されている修道士たちの個室、そしてワインセラーをお楽しみください。

www.laballade-val-de-ceze.fr



ワイン、家族の物語

父から娘へ

17世紀から続く家族経営のワイナリー。ここでは父から娘へ伝統が受け継がれようとしています。オーナーのドニ・クラヴェルさんが1991年に建設したセラーは何よりもドメーヌにとって大きな推進力となりましたが、現在では生物多様性やブドウ畑のもたらす美しい風景、「生きている土地」の保全を訴える「テラ・ヴィティス Terra Vitis」に賛同したワイン造りに、娘のクレールさんと共に取り組んでいます。二人のワイン造りへの強い気持ち、そして父娘という家族の結びつきが追い風となり、ワイナリーは非常に精力的。さまざまなイベントのあるタベやブドウ畑でのロックコンサート、タバス付きワインの試飲などが好評を博しています。

www.domaineclavel.com



セヴェンヌのワイン産地 エレガントで上品

セヴェンヌは、石灰質の土壌がメインのワイン産地です。川の流れのある風景は起伏を描き、果樹園やオリーブ園、穀物の畑が点在しています。作物の危機があるたびに桑の木や栗の木はブドウの木に植え替えられ、19世紀にブドウ畑の面積が拡大しました。現在ではワイン生産はこの地域の農業経済において重要な位置を占めています。産出されるワインは IGP セヴェンヌとして地理的表示保護ワインの認証を受けており、地域特産品の評判を高めるのに貢献しています。エレガントかつ強いアロマを持つ赤ワイン、上品な味わいの白ワインとロゼ。はっきりとした個性を持つワインがこの伝統ある土地で、多くの生産者によって生み出されています。
www.vinsdescevennes.com



ワイン

IGPセヴェンヌ Cévennes



ぜひ訪れたい3つの興味深い場所

- 1/ セヴェンヌの竹林
- 2/ コーカリエールCaucalièreの洞窟
- 3/ サン・イポリット・デュ・フォール Saint-Hippolyte-du-Fortにあるシルク博物館



体験したいこと

ルブッシエールのブドウ畑で型破りなブドウ畑散策ツアー

多くの場合がそうであるように、全ては出会いから始まりました。ワインと芸術、そして旅が大好きな二人のワイン生産者が出会い、楽しさに溢れる型破りなブドウ畑散策ツアーを企画したのです。生産者たちの出会い、という典型的なツアーにある要素は残しつつ、アーティスティックなタッチを加えたのが彼らしいサプライズ。アートのインスタレーションや音楽イベントの開催、アーティストたちの招聘などが、このツアーにスパイスを効かせてくれます。散策の前後にはワインバーや、さまざまなスタイルのフードトラックがグルメな参加者を待っていてくれます。

www.vinsdescevennes.com/les-vignes-reboussieres.html



ワイン、家族の物語

ル・マ・デ・カブレット

今に伝わる伝説は次のとおり。1936年、現在のドメーヌのオーナー、ミレイユ・ピトさんの曾祖父が、この地域で「マ」と呼ばれる農家が使う建物の物件を求めてセヴェンヌ山脈からヤギの群れを連れて降りてきました。サン・ナゼール・デ・ガルディー St Nazaire des Gardies の村に到着した曾祖父は、マ・カブリエールと呼ばれる農家の建物近くにある樹齢100年を超えるナラの木の下で昼寝をしました。目を覚ますとヤギたちがブドウ畑の中に入り込んでしまっており、何をやっても歩き出さそうとしません。そこに運命の一押しがありました。ブドウ畑のオーナーが曾祖父にワイン一杯をご馳走してくれただけでなく、マを買い取らないかと提案してくれたのです。言うことを聞かないヤギたちの思い出に、建物は「マ・デ・カブレット(注：カブレットはヤギの皮を使った楽器)」と名付けられました。そして伝説を後世に残すため、かつて一家の馬ユリスを使って作業していた時代の手法で、今でもカリニャン品種が植えられたブドウ畑の一区画を作業しています。

www.masdescabrettes.fr



コスティエール・ド・ニーム ローヌ渓谷でもっとも南に位置するワイン産地

プロヴァンス地方でもローヌ川流域の地域とラングドック地方を結ぶのが、AOC コスティエール・ド・ニームのワイン産地。ローヌ渓谷では最南に位置しているのにも関わらず、もっとも涼しい地域でもあります。AOC 原産地保護呼称となったのは比較的最近ですが（1989 年）、ワイン産地としての歴史はブドウ栽培の技術がこの地に伝えられた古代ギリシャ時代に遡ることができます。その後、ワイン作りにおいて大きな役割を果たしたのが修道士たちです。アヴィニョンに移された法王庁には、サン・ジル・デュ・ガール修道院 **abbaye de Saint-Gilles-du-Gard** で造られたワインが納められていました。南東に位置するニーム市から名称がつけられたコスティエール・ド・ニームワイン産地は主に赤ワインを産出していますが、ロゼや白ワインも少なからず生産しています。ローヌ川やデュランス川によって運ばれてきた丸い小石混じりの豊かな土壌や力強いブドウ品種、栽培に適した気候、そしてミストラルがこの産地のワインの特徴を生み出しています。

www.costieres-nimes.org



新しいこと

自転車で楽しむコスティエール・ド・ニームワイン産地

ジャン＝ジャックはローヌ運河沿いに行く自転車ツアーを催行するガイドです。コスティエール・ド・ニームのブドウ畑を縦横する道を行けば、この産地のテロワールや歴史、風景に触れることができます。もちろん、生産者たちとの出会いもあります。ワインの試飲も楽しむことができますでしょう。

165ユーロ／1名(2名参加より) 10月から5月有効

www.tourismegard.com



ワイン

AOCコスティエール・ド・ニーム Costières de Nîmes



3ヶ所の史跡観光

1/ 古代ローマ遺跡の円形闘技場とメゾン・カレが残るニーム

2/ サン・ジルSt-Gillesにあるユネスコ世界遺産登録の教会

3/ セルナックSernhacでポン・デュ・ガールへと続く古代ローマの水道橋

知っておきたいこと

AOC コスティエール・ド・ニームは、風景および環境憲章が適用されている地域です。ワイン産地ならではの風景を保護する革新的な取り組みで、すでに実施されている内容としては、原産地保護呼称による仕様書に基づく「持続可能なブドウ栽培」の実施、ブドウ畑における生物多様性の保全、素晴らしい眺めが得られる場所においてはその旨を案内する標識の設置、などが挙げられます。



体験したいこと

古代ローマ式収穫体験

ボケールBeucaireのル・マ・デ・トゥーレルLe mas des Tourellesにひっそりと隠されているのはまさしくタイムマシン。考古学者の指導のもとに忠実に再現された古代ローマ時代のワインセラーや巨大な木製の圧搾機、土製の壺が、訪れた者を古代ローマ時代に誘ってくれ、当時の収穫の様子を知ることができます。この楽しい考古学体験を締めくくるのは、ここで造られているワイン「romanum vinum」の試飲。子供たちにはぶどうジュースが用意されます。

www.tourelles.com



ワイン、女性たちの物語

個性ある造り手、 ディアヌ・ド・ピュイモラインさん

タイで規模の大きい流通グループの管理職を6年間勤めたディアヌ・ド・ピュイモラインさん。1996年にガール県のブドウ畑を購入しました。農業と経済系に特化した学校、アグロパリテックに入り直



し、決意新たにこの冒険に乗り出したのです。環境に優れていない仕事にこだわり、昔ながらの手法を大切にしつつ最新テクノロジーにも大きな関心があります。その成果は、生産する個性豊かなワインが通常のラベルより評価基準の厳しいドメヌ独自のラベルの基準も満たすという結果となって現れました。シャトー・ドール・エ・ド・ギュールChâteau d'Or et de Gueulesはワイン&スピリッツマガジン誌で世界のワイナリーベスト100に選出されましたが、それは決して偶然の賜物ではありません。

www.chateau-or-et-gueules.com

ペイ・ド・トー 地中海のテロワールのモザイク

セートの街と、7500 ヘクタールある内海のトー湖 étang de Thau 周辺に広がるブドウ畑。地中海生まれの牡蠣やセートの郷土食ティエルによく合うワインが産出されています。**Natura 2000** にも登録されたトー湖は、タツノオトシゴなど希少な生物たちにとって、まさに宝のような場所。海と干潟、ブドウ畑と灌木林に囲まれ、地中海ならではの風景が凝縮されています。ペイ・ド・トーには、「ワイン産地と発見」ラベルに認定されたワイン観光商品が 50 以上もあります。

www.paysdethau.fr



ワイン

AOP ピクプール・ド・ピネ
Picpoul de Pinet
AOP コトー・デュ・ラングドック
Coteaux du Languedoc
AOP ラングドック・グレ・ド・モンペリエ
Languedoc Grès de Montpellier
AOP ミュスカ・ド・フロンティニャン
Muscat de Frontignan
AOP ミュスカ・ド・ミルヴァル
Muscat de Mireval
IGP ヴァン・デ・サール・デュ・ゴルフ・デュ・リオン
Vins des sables du golfe du Lion
IGP コート・ド・トー・Côtes de Thau
IGP ペイ・デロー・Pays d'Hérault



ペイ・ド・トーに 魅了されるべき 3つの理由

1/ セートの街の魅力、
港の賑わい

2/ トー湖に点在する漁港のある
昔ながらの村々

3/ モンペリエの観光
(もしくは再訪)



ラングドック、クール・デロー 心のブドウ畑



ワイン

AOP テラス・デュ・ラルザック
Terrasses du Larzac
AOP クレレット・デュ・ラングドック
Clairette du Languedoc
AOP ラングドックLanguedoc
IGP サン・ギレム・ル・デゼール
St-Guilhem-le-Désert
IGP ヴィコンテ・ドムラ
Vicomt  d'Aumelas
IGP ペイ・デロー Pays d'H rault



訪れたい3つの自然景観

- 1/ エロー峡谷
Les gorges de l'H rault
- 2/ サラグ 湖Le lac du Salagou
- 3/ ナヴァセル圏谷
Le cirque de Navacelles
グラン・シット・ド・フランス
(Grand Site de France、
フランスの景勝地)



新しいこと

「ワイン産地と発見」で過ごす週末

クレルモンテ観光局では、クレルモンテ Clermontais およびクール・デローのワイン産地を訪ねるツアーを企画してします。組み込まれているのは「ワイン産地と発見」ラベルに認証を受けた商品。3  星のキャンプ場でブドウ畑に囲まれてキャンブし、地元のワインに力を入れてラベル認証を受けたレストランで郷土料理を楽しみます。地元の特産品(オイル、ハチミツ、チョコレート)に関連した見学や、ブドウ畑での散策、そしてクレルモンテの主な観光地(サラグ 湖 Lac du Salagou、ムレーズ圏谷 Cirque de Mour ze、ヴィルヌーヴェット王立工場 Manufacture de Villeneuve)などを訪れます。

www.clermontais-tourisme.fr



体験したいこと

テラス・デュ・ラルザックのブドウ畑をマウンテンバイクや電動アシスト MTB で巡ろう

通常のマウンテンバイクでも、電動アシスト付きバイクでも、お好みでどうぞ。プロガイドのジュリアンと一緒に、エロー県の内陸部に広がるブドウ畑を旅しましょう。ブドウ畑が続く絵のような風景に続く小道。経験度に合せて、様々なサイクリングコースが用意されています。クライマックスはドメーヌの訪問。ワイン醸造家との出会いとワインの試飲が待っています。

www.escapeo.fr



ワイン、女性たちの物語

サン・サチュルナン共同ワインカーヴ 代表ベルナデット・ガゼル

2009 年にサン・サチュルナン共同ワインカーヴ代表に就任したベルナデット・ガゼルさんは、男性ばかりのこの社会では特別な存在です。夫を亡くした2003 年以来、情熱と好奇心と粘り強さをもって、家業のワイン醸造業を切り盛りしてきました。サン・サチュルナン共同ワインカーヴの代表の任に就いたのも、この土地出身の有名な作家、マックス・ルケットを讃える詩人の小道を造ったのも、全く同じ思いからです。

www.vins-saint-saturnin.com



ワイン会館

グラン・シット・ド・フランス・サン・ギレム・ル・デゼール・ゴルジュ ド・レロー・オ・ポン・デュ・ディアブル・ワイン会館

大規模で大変充実したグラン・シット・ド・フランス・ド・サン・ギレム・ル・デゼール・ゴルジュ ドゥ レロー・ワイン会館 Maison du Grand Site de France de Saint-Guilhem-le-D sert Gorges de l'H rault。この地域の生産者たちがワインを出荷し、試飲会を行っています。ブラスリーや職人の技と文化紹介コーナー、テロワール・コーナー、臨時ツーリストセンターも設置され、観光客を迎え入れています。4 月から11 月には初心者向け説明会も開かれます。夏期には、ワイン製造業者がそれぞれドメーヌで造ったワイン持ち寄ってイベントを行います。

www.saintguilhem-valleeherault.fr/la-vinotheque-du-grand-site



知っておきたいこと

特殊なツールを使用することによって、身障者の方々の活動を広げることが可能です

知っておきたいこと

ベルナデット・ガゼルさんは、「ラングドック地方で情熱を持ってワイン造りに取り組む人々を紹介するビデオシリーズ「ラングドックの人間ブック」10 本のうちの1 本に登場します。ビデオ(フランス語、英語字幕)はエロー県のサイト www.herault-tourisme.com 内のワインのページにアップされています。もしくは youtube の H rault le Languedoc のページをご覧ください。



彼女の言葉

「詩、絵画、文学... どの世界でも自然との関わりがあるでしょう。ワインだってそう。私にとって一番大事なのはそれなんです」

ベジエ、ミディ運河、メディテラネ ラングドック地方のトリオ

海、街、ブドウ畑というラングドックならではのトリオに囲まれた、類まれな地域。まるで地中海から弾みをつけてブドウ畑を横断し、中央山塊へと広がっていったかのよう。ミディ運河が通り、2000年の歴史を誇るブドウ畑が連なります。輝かしい先駆者たちに誇りをもち、「ワイン産地と発見」ラベルの認証を受けた16の生産者たちが、ラングドックのトスカーナと呼ばれるこの地方で皆さまのお越しをお待ちしています。彼らは何よりも、ジャン・ジョレスがフランスで初めてワイン協同組合を開設した村、マロッサン Maraussan がある地域であることを大切にしています。

www.beziers-mediterranee.fr



ワイン、男性たちの物語 ロベール・ガリニエ

ロベール・ガリニエさんは、そのキャリアのほとんどを協同組合の価値を高めることに費やした今や珍しくなったタイプのワイン生産者。特に、マロッサン Maraussan のセラーを中心に働いてきました。1905年にジャン・ジョレスによって開設された、フランスで初めての協同組合によるセラーです。

彼の言葉

「協同組合は私にとって第2の家族です。大勢と一緒に働くことによって得られる幸せに、一人では出会うことができません」



知っておきたいこと

ロベール・ガリニエさんは「ラングドック地方で情熱を持ってワイン造りに取り組む人々を紹介するビデオシリーズ「ラングドックの人間ブック」10本のうちの1本に登場します。ビデオ（フランス語、英語字幕）はエロー県のサイト www.herault-tourisme.com 内のワインのページにアップされています。もしくは youtube の Hérault le Languedoc のページをご覧ください。



ワイン会館

「ベジエ、ミディ運河、メディテラネ」 デスティネーション

「ベジエ、ミディ運河、メディテラネ」地域のワイン生産者たちは、ヌフ・エクリューズ・ド・フォンセランヌ 9 écluses de Fonseranes にあるワイン会館で、100種類以上に及ぶワインを生産者価格で販売しています。ワイン以外の特産品も購入することができます。また店舗から直接入れるレストラン「ル・ヌフ Le 9」でも、扱っているワインの75%が地元のワインです。

www.9eclusesdefonseranes.com



ミネルヴォワ、サン・シニアン、 フォージュールとオー・ラングドック ～地中海的な甘美さと山らしさ

エロー県西部には、ペイ・オー・ラングドックの100の自治体とブドウ畑があり、非常に評価の高いワインが産出されています。そのワインの特性に地中海の甘美さと山々の厳しさが反映されているのは、山と海に挟まれた地域性のおかげ。エロー県の北に位置するこの土地は特別な環境に恵まれ、その一部はオー・ラングドック自然公園の領域内にあります。地中海を見渡せるビューポイントも多数あります。広々とした空間、多様な風景、保全された環境、継承されている伝統によって高品質のワインが生み出されているのです。

www.haut-languedoc-vignobles.com



体験したいこと

カスティニーニョに滞在して デジタル・デトックス

周りをサン・シニアン Saint-Chinian のワイン産地に囲まれたカスティニーニョ村 Castigno は大変変わった村です。と言うのも、テレビもWiFiもなく、インターネットにもほとんどつながらないのですから。村唯一のホテルの客室はホテルの敷地内に点在し、ゆっくりと思いのままの時間を過ごすのに理想的な、村ならではの雰囲気になっています。自然の懷に包まれたブドウ畑で活力を取り戻すことができるに違いありません。ドメーヌのすべてのワインはオーガニックな製法で生産されています。また村に3つあるレストランでは、四季折々の新鮮な作物を味わうことができます(ワイン&タパス、タイ料理、本格的フランス料理)。プールもあり、心地よくリラックスした時間を過ごすことができます。

villagecastigno.com



ワイン

AOP ラングドック Languedoc
AOP ミネルヴォワ Minervois
AOP ミネルヴォワ・ラ・リヴィニエール Minervois-La Livinière
AOP ミュスカ・ド・サン・ジャン・ド・ミネルヴォワ Muscat de Saint-Jean-de-Minervois
AOP サン・シニアン Saint-Chinian
AOP フォージュール Faugères
IGP ペイ・デロー Pays d'Hérault
IGP オック Oc
IGP コート・ダンセリユヌ Coteaux d'Ensérune
IGP コート・ド・トング Côte de Thongue
IGP オー・ヴァレー・ド・ロルブ Haute Vallée de l'Orb



鷺ノ巣の村観光2ヶ所

1/ ミネルヴ村 Minerve
2/ カル山塊 le Massif du Caroux

地下の観光1ヶ所

ドヴェーズの洞窟 la grotte de la Devèze.



新しいこと

全国グルメ祭り Fête Nationale de la Gastronomie (2017 年 9 月 22、23、24 日) 限定の特別な滞在プラン：シャトー・ド・シラン château de Siran に 1 泊、料理とワインのマリアージュが考えられたディナー (2 名分)、朝食、「タルティンヌ・エ・フリアンディーズ Tartine et Friandises」のマリオン・ジャンジャン (地元生産者) と自生するフルーツ、アゼロの摘み取り体験とコンポート作り。2 名様、410 ユーロから (滞在税込み)



ワイン、星の物語

ミネルヴォワで燦然と輝く星々

ナデージュ & ジェラルド・ブレ夫妻は、ミネルヴォワのシャトー・ド・シラン Château de Siran のオーナーです。6 年前にシャトーと出会い、一目惚れで購入しました。パリの通信事業所で働いていた夫妻は大きな一歩を踏み出し、2015 年には 4 ヶ星を獲得、そして「ワイン産地と発見」ラベルの認定を受けました。レストランのワインリストにあるのは厳選されたワインのみ。優れたワイン生産者と共にミネルヴォワのワインを紹介するセミナーを定期的に行っています。最近では、二人の息子のトマがシャトーのパティスリーを担当しています。

www.chateau-de-siran.com



ワイン会館

サン・シニアンワイン会館

オルブ Orb とヴェルナゾーブル Vernazobre の緑豊かな谷の間に隠れたサン・シニアンのワイン産地は、ベジエ Béziers の北西の 20 の村々に広がります。ここで生産されちえるのは 1982 年に AOC に格付けされたサン・シニアン。ワイン会館(かつてはシャルル・トレネの父親の住居だった建物)は、厳選された 300 種以上のワインを扱い、常に 30 種のワインのテイスティングを行っています。

www.saint-chinian.pro



ラ・ナルボネーズ・シュルプルナント・メディテラネ ～ 海と太陽に囲まれて

地中海のエッセンスを凝縮したようなワイン産地。その力強い性格は土壌が含む力ある成分や、光と高い気温をもたらしてくれる規則正しい気候によるものだけではなく、数世紀におよぶ豊かな歴史が大きく寄与しています。地中海沿岸や入り海、穏やかな表情を見せるミディ運河沿いには古代からレ・コルビエール les Corbières、ル・ミネルヴォワ le Minervois、ラ・クラブ la Clape と言った産地が続きます。ここでは、石灰質の荒地を覆う灌木林が放つ、太陽の光と戯れる薫りに酔いしれたいものです。この 1000 年以上の歴史があり、世界でも有数の古いワイン産地であるラ・ナルボネーズには、また別の特徴があります。それは誇り高きワイン生産者たち。自分たちのワインやテロワールを伝える真正正銘のワイン大使です。見学者や宿泊者を受け入れる生産者も多く、「ワインと発見」ラベルに認証されたレストランも案内してくれるでしょう。ワインと地元の産物が 100% 地中海モードでハーモニーを織り成すのをとお楽しみください。

visit-lanarbonnaise.com



新しいこと

プーゾル・ミネルヴォワ POUZOLS-MINERVOIS

カフェ／食料品店／軽食の店 グラン・ディシ GRAINS D'ICI

食品も扱うカフェ「グラン・ディシ」の店名は適当につけられたものではありません。ノエミとアタナエルは 18 世紀建造の古い厩舎を舞台に大きな挑戦に乗り出しました。プーゾル・ミネルヴォワ Pouzols-Minervois は魅力溢れる村ですが、その村の中心地に、地元の生産者たちを大切にする地産地消のカフェを出店したのです。近所にある賑わいのある店を目指し、通年で営業します。ラングドック地方の村の暮らしを垣間見ることができる貴重なこの店はぜひ足を運んでみたいもの。自家製のケーキでお茶、あるいはミネルヴォワ産のワインや昔ながらの製法で作られた地ビールと共にシャルキュトリーやチーズを楽しみましょう。地元の特産品を購入することもできます。グラン・ディシはオーナーたちの情熱とおもてなしの心が入り混じる、グルメな空間。AOC ミネルヴォワのワインと地元の食材を中心に、よりオーガニックなものを提供することを目指しています。

<https://www.facebook.com/grainsdici>



ワイン

AOC コルビエール Corbières

AOC ミネルヴォワ Minervois

IGP コトー・ド・ナルボンヌ Coteaux de Narbonne

AOC ラングドック-ラ・クラブ Languedoc - La Clape

AOC フィトゥー Fitou

AOC リヴザルトとミュスカ・ド・リヴザルト Rivesaltes et Muscat-de-Rivesaltes



ラ・ナルボネーズ・シュルプルナント・メディテラネに魅了されるべき 3 つの理由

- 1/ 「海が見える」ブドウ畑
- 2/ ラ・ナルボネーズ・アン・メディテラネ地方公園の手つかずの自然
- 3/ 古代ローマ時代に第 2 位の規模を誇った港、盛んな交易を彷彿とさせる数多くの遺跡





体験したいこと

シトロエン・メアリで、 ミネルヴォワのブドウ畑をドライブ

ミネルヴォワでワインを生産しつつ、ブドウ畑に囲まれた素敵な民宿を営むアンさん。ブドウ畑とワインに対する情熱を分かち合うことが得意です。お客様に必ず喜んでいただけるはず、と思いついたのが、1968年にシトロエンが売り出したオフロードカーのメアリでドライブをすること。ブドウ畑の風景を楽しみつつ、ブドウ栽培の様子も見るすることができます。とてもユニークで楽しいドライブの締めくくりは、もちろんアンさんの作ったワインの試飲。

1名20ユーロより(要予約)

対応言語：フランス語、英語、ドイツ語

www.creva-tinas.com



ワイン、女性たちの物語

シトロエン2CVで二人の魅力に触れる

ちょうど4年前、イザベル・カストロさんはコルビエールとフィットゥーのワイン産地でオーダーメイドでビンテージなガイドングツアーを始めました。お客様を、フレンチスタイルのシンボリックな存在で、気ままな旅にぴったりのシトロエン2CVでご案内するのです。成功は約束されたようなもの。ブドウ畑のドライブは、他では見ることのできない風景を楽しみつつ情熱を持った造り手たちと出会う機会。カストロさんは感動の旅を演出してくれます。現在では、ソムリエのティフェーヌ・ティベールさんがこの冒険のパートナーとなり、2CVでラ・クラブのワイン産地や、ドゥール Doule やバージュ Bages といった湖沼地帯にある美しい村ペイリアック・ド・メール Peyriac-de-Mer へ連れて行ってくれます。二人を簡単に見つけるには？ヒントは車のボディカラー。サクラソウの赤がイザベル、そして柚子のようなイエローがティフェーヌです。

対応言語：フランス語、英語

www.vin4heurestour.fr

彼女たちの言葉

イザベル・カストロさん「誰もが楽しめる、感動と驚きに満ちたワイン観光はいいですね。他にはないオリジナルなツアーで、この地域の風景やテロワール、そして情熱を持ってワイン造りを行う人々の真の姿に触れることができます」

ティフェーヌ・ティベールさん「ワインは私にとって、とても当たり前のこととして存在しています。ワインとは、分かち合いと発見。何よりも魂や人生を映し出すもの。一人ひとりに合ったワイン、そのひとときだけのワインがあるのです」

カタリ派の里のワインと史跡 風になびくブドウの木々

さまざまな楽しみ方ができるワイン産地です。標識が整備された小道がいくつもあり、ゆっくりと徒歩であるいは自転車やシトロエンの2CV、さらには荷鞍をつけたロバでも散策を楽しむことができます。ブドウ畑は平野や丘の斜面、ひっそりとした溪谷が織りなす変化に富んだ風景の中に広がり、まるでブドウの木々による海原のよう。風に吹かれた松林や灌木林がその海に逃げ込んだかのように点在します。

この地域にはミネルヴォワとコルビエールの2つのグラン・クリュがありますが、それは地理的な条件から生まれたものです。南部のオート・コルビエール山塊 massif des Hautes Corbières にはクリュであるフィットゥー産地も広がり、良質なワインを生産しています。ヴァレー・デュ・トルガンと、詩的な名称のヴァレー・デュ・パラディの2つのIGP 地理的表示保護ワインがあるのもこの地域です。

www.tourisme-corbieres-minervois.com



ワイン

AOC ミネルヴォワ Minervois

AOC フィトゥー Fitou

IGP ヴァレー・デュ・パラディ Vallée du Paradis

IGP ヴァレー・デュ・トルガン Vallée du Torgan

AOC コルビエール Corbières



カタリ派の里のブドウ畑を 散策するべき3つの理由

1/ ペイルベルテューズ Peyrepertuse とケリビュス Quéribus の「目が眩むような城砦」を観光するべき

2/ ラグラス村 village de Lagrasse にある修道院の魅力のとりこになるべき

3/ 散策の方法があまりにバラエティに富んでいることに驚くべき



ワイン会館

オンプスのミネルヴォワ・ワイン会館

ミネルヴォワのワイン生産者たちがワイン会館を開設するのに選んだのは、ミディ運河沿いにあるオンプス Homps のワイン樽屋さん。200以上の厳選されたワインが置いてあり、夏季は試飲をはじめとしたさまざまなイベントが開催されます。

対応言語：英語、スペイン語

www.lechai-portminervois.com

ペルピニャン、メディテラネ、リヴサルト 日差し降り注ぐ土地

1年間で晴天日が300日もあり、高品質のワインを生産するのに理想的なこの土地では、昔ながらの環境、温かいもてなし、そして、地中海らしい甘美な生活がみられます。認証された90の観光サービスがあり、特色ある個性豊かなワイン産地が数多くあります。地中海のシンプルな風景から始まり、アグリ川 Agly とテット川 Têt が流れる土地にはブドウ畑が延々と続き、風景のモザイクのような美しさ。

www.tourisme-pyreneesorientales.com



ワイン

AOP コート・デュ・ルシヨン Côtes du Roussillon
AOP コート・デュ・ルシヨン Côtes du Roussillon 村
AOP カラマニー Caramany
AOP ラトゥール・ド・フランス Latour-de-France
AOP レケルド Lesquerde
AOP トタヴェル Tautavel
AOP モリー Maury
AOP リヴサルト Rivesaltes
ミュスカド・リヴサルト・エ・モリー
Muscat de Rivesaltes et Maury
IGP コート・ド・カタラヌ Côtes Catalanes
IGP ペイ・ドック Pays d'Oc



ペルピニャン、メディテラネ、リヴサルトのデスティネーションを訪れるべき3つの理由

1/ 年間300日も晴天日があり、この土地を光で満たしているから

2/ 地中海ならではの甘美な時間があるから

3/ 海と山の結びつきが見られるから



体験したいこと

パラモーターに乗って、カニグーから地中海まで

カニグー・エアラインズは、ブドウ畑の複雑さを実感するには空から見下ろすのが一番であることを確信した3人のパイロットたちのアイデアから設立されました。パラモーター(コックピットのないULM超軽量動力機とパラグライダーのハイブリッド)に乗って15のドメーヌのブドウ畑の上空飛行を楽しむことができます。

さらに…フライ & ワインコースの場合、着陸時にそれぞれの要望に合わせたオーダーメイドの最高のおもてなしを提供します。

urlz.fr/5Cgm



ワイン、男性の物語

ワイン博士、ジャン＝ピエール・ルデル

ジャン＝ピエール・ルデル氏が主宰するワイン試飲会は年に6回だけの貴重な機会。この地域のワイン生産者も押しかける盛況ぶりです。ワインにおける生き字引とも言えるジャン＝ピエール・ルデル氏は、わかりやすく奥深い知識を伝えることに情熱を燃やす、真のプロフェッショナル。

www.lecomptoirdescrus.fr

彼の言葉

「あるワインが好きになったり、そうでなかったりするのにはなぜなのか、その理由を理解するための重要な知識をお伝えしています」



「ワイン産地と発見」ーラベル認証されているデスティネーション

- ラ・ナルボネーズ・シュルプラナント・メディテラネ
La Narbonnaise Surprenante Méditerranée
- ペイ・ド・トー Pays de Thau
- ヴァン・エ・パトリモワヌ・アン・ペイ・カタール (カタリ派の里のワインと史跡) Vin & Patrimoine en Pays Cathare
- ミネルヴォワ・サン・シニアン・フォージュール
Minervois Saint-Chinian Faugères
- ベジエ、ミディ運河、メディテラネ Béziers, canal du Midi, Méditerranée
- クール・デロー Coeur d'Hérault
- セヴェンヌのワイン産地 Vignoble des Cévennes
- 城砦とワイン産地の里ガイヤック Pays des Bastides et Vignoble du Gaillac
- カオール、マルベックデスティネーション Destination Cahors – Malbec
- ダルタニャンの極上銘柄ワイン Les Bons Crus d'Artagnan
- コンクおよびマルシアックのワイン産地 Conques et le vignoble de Marcillac
- ペルピニャン、メディテラネ、リヴサルト Perpignan Méditerranée Rivesaltes
- コステイエール・ド・ニーム Destination Costières de Nîmes
- コート・デュ・ローヌ・ガルドワーズ Côtes du Rhône Gardoises



ワイン産地と発見ー認証制度とは？

フランスのワイン産地では、旅行者の受け入れ体制が整っている産地やエリアに対し、「Vignobles & Découvertes (ワイン産地と発見)」というラベルを与える制度があります。この観光ラベルを得るためには、フランス語と外国語による受け入れ態勢が整っていること、ワイン文化に細かな配慮がされていること、自然や文化遺産へのアクセスが基準を満たしていることなど、様々な条件をクリアしなければなりません。オクシタニー地方には現在 14 カ所のワイン産地が登録されており、今後もその数は増える予定です。



新着情報

世界最高のワインバーが トゥールーズに！

絶対に行くべき並外れたバー、そんな賛辞の言葉しか出てきません。4年前にトゥールーズにオープンした「N°5」は、類似稀な感覚体験・味覚体験ができるワイン専門のバー。有名なワイン雑誌、ワールド・オブ・ファイン・ワイン The World of Fine Wine 誌に世界最高のワインバーと紹介されました。トゥールーズ証券取引所通りにあるこのバーのオーナーはトマ・カプロルさん。彼が追求する高いクオリティとおもてなしが評価されたのです。N°5には常に3300種のワインがあり、そのうち300種がグラスワインで頼むことができますが、この豊富な品揃えとこの上ない向上心が、世界のランキングトップに一気に駆け上がらせたと言えるでしょう。

www.n5winebar.com





Regional Tourist Board

www.tourism-occitania.co.uk



Projet cofinancé par
l'Union européenne.
L'Europe s'engage avec
le Fonds européen de
développement régional.

PARTAGEZ OCCITANIE / Pyrénées - Méditerranée

